



2022年度募集案内

人を大切にする経営大学院事業
「経営人財塾」5期

中小企業人本経営（EMBA）プログラム

■人を大切にする経営学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-15-15瑞鳥ビル2F

株式会社イマージョン内 「経営人財塾」担当

電話：03-6261-4222 FAX：03-6261-4221



開講にあたって

企業経営の目的・使命は、関わる人々の幸せの追求・実現です。

業績や勝ち負けも大事なことですが、それは、企業経営の目的ではなく、目的を実現するための手段もしくは結果なのです。しかしながら、多くの企業では、手段や結果である業績や勝ち負けを、まるで目的にしたような経営が行われています。

手段や結果である業績を目的にすると、真の目的である「関係する人々の幸せの追求・実現」は、業績追及のための手段となってしまいます。

企業の業績向上のための手段やコストと評価位置付けられた「感情のある人間社員」が、属する組織を信頼し、全身全霊で価値ある仕事をするはずがありません。

それどころか、属する組織に反感を抱き、そのモチベーションが低下するばかりか、我慢の限界を超えた社員は離職をしてしまうと思います。

過去・現在を問わず、消え去ってしまった企業、さらには、好不況や激変の度、一喜一憂する企業の大半は、目的である人を手段にし、逆に人の幸せのための手段である戦略を、目的にしたような経営を行っているからといっても過言ではありません。

一方、「人、とりわけ社員第一主義経営」を、いかなる環境変化があっても、ぶれず実践している企業の業績はというと、常に高くなっています。それもそのはず、これら企業は、社員の組織満足度も高く、そのモチベーションも安定的に高いからです。

反対に社員の離職率は、極めて低いのです。

つまり、近年の拡大する企業間格差の最大要因は、経営の「やり方」格差等ではなく、経営の「あり方」格差であるといっても過言ではありません。

「あり方」というのは「どんな時代でも正しい経営をする・・・」「どんな環境下にあっても世のため人のためになる経営をする・・・」「どんな時代であってもお天道様に顔向けのできる経営をする・・・」といったことです。

この「あり方」を間違えてしまうと、どんな立派なビジネスモデルや経営戦略を展開したとしても、さらにはどんな優秀な人財がいたとしても、短期はともかく、中長期的にみると、次第につつまが合わなくなってくるのです。このことは、歴史が嫌というほど証明してくれています。

しかしながら、我が国のほとんどすべてのビジネススクール・経営大学院の教育や学びは、手段・「やり方」である経営戦略が大半で、企業経営の「あり方」の教育・学びがほとんどありません。加えて言えば、そこで示される大半の企業は、著名な国内外の大企業のケーススタディが中心です。

こうした状況を踏まえ「人を大切にする経営学会」では、関係者の強い要望・意見を踏まえ、2018年度から経営の「あり方」と中小企業経営に特化した学びを得る場として「中小企業人本経営（EMBA）プログラム（経営人財塾）」を開講しております。

2022年度は第5期となります。是非ご受講ください。

なお、コロナの感染状況によって、オンラインでの講義を行う場合があります。

人を大切にする経営学会
会長 坂本 光司



中小企業人本経営（EMBA）プログラム （経営人財塾）の特長

- (1) 理論と実務の両面から中小企業経営のあり方・進め方を徹底的に学ぶことができます。
- (2) 講師陣は、多くの企業のモデルである第一線の中小企業経営者や、その分野では著名な経営専門家、経営学者等、総勢20名です。
- (3) 講義は、毎月1回、原則として第2金曜日の午後（13：00～17：10）と、翌土曜日の9：30～17：00です。
- (4) 金曜日の講義1（13：00～15：00）は、弁護士・公認会計士、大学教授等の経営専門家による「リレー中小企業経営」、講義2（15：10～17：10）は、有名な第一線の中小企業経営者による「リレー実践中小企業経営」として開催されます。理論と実務両面から「経営のあり方・進め方」を学べます。
- (5) 金曜日の講義終了後は、有志で講師を囲んでの交流懇談会を開催します。
- (6) 土曜日の講義は「中小企業経営事例研究&ゼミ」です。塾長と経営専門のコーディネーターから、中小企業経営の事例紹介、テキストによる講義、経営に関する統計の利活用の仕方などが講義されるほか、受講生からは、グループでの企業事例研究発表や課題発表等が行われます。
- (7) 本プログラムを通じ、一年間に研究し学ぶ「いい会社」は、国内外を含め、600社を優に超えます。また、訪問する企業は、少なくとも10社程度、多い場合には30社以上です（有志）。
- (8) 8月は講義に代え1泊2日の合宿を予定しています。全員で全国各地の優良中小企業4社～5社を訪問研究します。
- (9) 土曜日の講義は演習形式で開催します。ゼミ長や司会者が中心となり講義を進行します。
- (10) 年間1本～2本程度、全員で企業経営に関するレポートまたは本をまとめます。
- (11) 3月は一年間の学びの成果を「プロジェクト研究発表」として、担当した講師や他の受講生の前で発表をしていただきます。成績優秀者へは記念品が授与されます。
- (12) 本プログラム了後は、OB・OG会（1期生～）において継続して学び、交流するチャンスが用意されています。

■本プログラム長■

本プログラム長は「中小企業経営論」では第一人者である法政大学大学院元教授であり、人を大切にする経営学会の会長である坂本光司が務めます。毎回土曜日の講義も担当します。

■開講スケジュール・講師等「別紙」■

- (1) 開講期間 2022年度は、2022年4月から2023年3月
- (2) 開講日時 原則として第2金曜日の午後13：00～17：10（講義）と翌土曜日9：30～17：00（演習と講義）の毎月2日間。「別添カリキュラム」 別紙参照

■教室■

人を大切にする経営学会（株式会社イマージョン内） セミナールーム

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-15-15瑞鳥ビル2F

（講義内容によっては、年に数回、東京都内の別会場になる可能性があります）

■募集人員■

25名程度



■出願資格■

以下の（１）（２）の両方の要件を満たす者

- （１）人を大切にする経営を志向する経営者・後継者・経営幹部
 - （２）将来起業を考えている人・留学生
 - （３）人を大切にする経営を中堅・中小企業や社会福祉法人等に導入・普及させたいと考えている専門家
（弁護士・司法書士・公認会計士・税理士・中小企業診断士・社会保険労務士・医師・保健師・福祉士等医療従事者・各種経営コンサルタント）
 - （４）その他、本プログラムの趣旨に賛同する人
- ※最終学歴は問いません。

■年間受講料■

- （１）1名当たり70万円（税別） ※人を大切にする経営学会会員は60万円（税別）
（夏の合宿経費、個人的な研究・視察経費、懇親会費等は含みません）
- （２）受験料や入学金は必要ありません。
- （３）受講料は、面接試験結果を受領後、1カ月以内に別途連絡する指定の口座に振り込みください。

■出願・選考日等■

- （１）入塾希望者は、以下のWEBページにアクセスし、WEBページ内にある出願フォームに所定の項目を入力し、履歴書（市販のもの）とともに「入塾願書（別紙、またはWEBページ内からもダウンロードいただけます）」の2種類を添付し、出願期間内に学会事務局まで出願してください。また、郵送でも受け付けますので、事務局までご相談ください。

<https://bit.ly/3AwCosR>

こちらからもお申込できます ⇒



- （２）選考方法

※ 選考は提出書類と面接で行います

※ 面接時間は30分程度です。面接の結果は、面接後1週間以内に連絡します

	選考日	出願期間
第1回	2021年10月23日（土）	2021年9月27日（月） ～ 10月20日（水）
第2回	2021年11月27日（土）	2021年11月1日（月） ～ 11月24日（水）
第3回	2022年 2月 5日（金）	2022年1月17日（月） ～ 2月2日（水）
A0試験	2021年10月1日（金）～ 2022年3月10日（木）	

※ 試験日程が合わない場合はAO入試で実施しますので、事前に事務局に相談してください

※ 新型コロナウイルスの感染状況によって、面接をオンラインで行う場合もあります

■受講申し込み・問い合わせ先■

人を大切にする経営学会事務局 「経営人財塾」担当

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-15-15瑞鳥ビル2F 株式会社イマージョン内

電話番号：03-6261-4222 FAX番号：03-6261-4223

メールアドレス：info@htk-gakkai.org

WEBページ：<https://www.htk-gakkai.org/>

こちらからもお申込できます ⇒

